

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 30 年 11 月 22 日

| | | | |
|--|--|------------|-----------------|
| 設置・運営主体 | HITOWAキッズライフ株式会社 | | |
| 設置主体 | HITOWAキッズライフ株式会社 | | |
| 経営主体 | HITOWAキッズライフ株式会社 | | |
| 事業所名 (施設名) | 太陽の子 とだ笹目保育園 | 種別 | 保育所 |
| 所在地 | 〒 335-0034 埼玉県戸田市笹目1-7-10 | | |
| 電 話 | 048-449-6222 | | |
| FAX | 048-422-8801 | | |
| Email | taivo-sasame@hitowa-kids-life.com | | |
| URL | http://www.kidslife-nursery.com/ | | |
| 施設長氏名 | 坂根 加奈 | | |
| 調査対応担当者 | 坂根 加奈 | (所属、職名：園長) | |
| 利用定員 | 70 名 | 開設年 | 平成 26 年 4 月 1 日 |
| 理念・基本方針 | | | |
| <p>【保育理念】 のびのび すくすく にこにこ 子どもたち一人ひとりがたくさんの”大好き”に出会えるよう、こころとからだをすこやかに育てゆきます</p> <p>【保育方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心できる人間関係の中で、一人ひとりの違いを認め合いながら生活します ・整った保育環境の中で、仲間と喜びのある生活をし、自らルールを発見し社会性を育みます ・様々な経験や人との関わりの中で、広い視野を持った子どもを育てます ・いろいろな違いを体験する中で、広い視野をもった子どもを育てます ・保護者・地域・保育者みんなで感動をわかち合い、子どもの成長と一緒に笑顔で見守ります | | | |
| 開所時間 (通所施設のみ) | 月～金 7:00～18:00 (延長保育: 18:00～20:00) 土曜日 7:30～18:30 | | |

【利用者の状況に関する事項】

○成人施設の場合（老人福祉サービスを除く）

| | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 18歳未満 | 18～20歳未満 | 20～25歳未満 | 25～30歳未満 | 30～35歳未満 | 35～40歳未満 |
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 40～45歳未満 | 45～50歳未満 | 50～55歳未満 | 55～60歳未満 | 60～65歳未満 | 65歳以上 |
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| | | | | | 合 計 |
| | | | | | 名 |

○老人福祉サービスの場合

| | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 60歳未満 | 60～65歳未満 | 65～70歳未満 | 70～75歳未満 | 75～80歳未満 | 80～85歳未満 |
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 85～90歳未満 | 90～95歳未満 | 95歳以上 | 合 計 | | |
| 名 | 名 | 名 | 名 | | |

○保育所の場合（通常保育）

| | 定 員 | 利用児童数 | クラス数 | 1クラスあたり 平均児童数 | 1クラスあたり 平均保育士数 |
|-----|-----|-------|------|------------------|-------------------|
| 0歳児 | 6 | 6 | 1 | | 2 |
| 1歳児 | 12 | 12 | 1 | | 3 |
| 2歳児 | 12 | 12 | 1 | | 2 |
| 3歳児 | 13 | 14 | 1 | | 1 |
| 4歳児 | 13 | 12 | 1 | | 1 |
| 5歳児 | 14 | 14 | 1 | | 11 |
| 計 | 70 | 70 | 6 | — | — |

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

○保育所の場合

| | | | |
|--|---------|----------------|-------------|
| 常勤職員数 | | 13 人 | |
| うち | 保育士 | 11 人 | 保健師・看護師 0 人 |
| | 栄養士・調理員 | 2 人 | その他 () 人 |
| 非常勤職員数 | | 4 人 (常勤換算 2 人) | |
| うち | 保育士 | 2 人 (常勤換算 | 0.67 人) |
| | 保健師・看護師 | 人 (常勤換算 | 人) |
| | 栄養士・調理員 | 1 人 (常勤換算 | 0.33 人) |
| | その他 () | 1 人 (常勤換算 | 1 人) |
| <p>(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p> | | | |
| (2) 前年度採用・退職の状況 | 採用 | 常勤： 3 人 | 非常勤： 0 人 |
| | 退職 | 常勤： 4 人 | 非常勤： 0 人 |
| (3) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均年齢 | | 32 歳 (32 歳) | |
| (4) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均在職年数 | | 2 年 (2 年) | |
| <p>(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。</p> | | | |

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所を除く)

(例) 救護施設における通所事業 (定員 5 名)

| |
|--|
| |
|--|

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

| | | |
|----------------------|----------------|--|
| (1) 建物面積 | m ² | |
| | 入所(通所)者1人あたり | m ² (延べ床面積÷定員) |
| (2) 居室数 (入所施設の場合) | 個室 | 室 |
| | 2人部屋 | 室 |
| | 3人部屋 | 室 |
| | 4人部屋 | 室 |
| | 5人以上の部屋 | 室 |
| (3) 耐火・耐震構造 | 耐火 | <input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ |
| | 耐震 | <input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ |
| (4) 建築(含大改築)年 | 平成 | 年 |
| (5) 主な設備 | | |

○保育所の場合

| | | |
|--------------------|-----------------------|---|
| (1) 建物面積 (保育所分) | 467.09 m ² | |
| | 児童1人あたり | 8.07 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員) |
| (2) 園庭面積 | 241.76 m ² | |
| | 児童1人あたり | 3.45 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員) |
| (3) 耐火・耐震構造 | 耐火 | <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ |
| | 耐震 | <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ |
| (4) 建築(含大改築)年 | 平成 | 26年 |

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

・行事ごとにアンケート調査を行い、保護者の意見などを把握し、改善できる点は次年度に活かしている
・毎年本社主体で保護者アンケートを行っている。寄せられた意見や要望などはスタッフ間で共有している。アンケート結果を基にスタッフで話し合いを行い、改善すべき点は改善を検討して実践につなげ、より良い保育ができるように努めている。アンケート結果は掲示して知らせている。
・年2回運営委員会を開催している。クラスに1名運営委員がおり、クラスから出た意見などを取りまとめている。意見や要望などは開催後議事録を作成して、掲示で保護者に周知・共有している。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

<キッズおそうじチャレンジ>
グループ会社のハウスクリーニングと連携している。年1回おそうじ教室を行い、雑巾の絞り方・床や長篠そうじの仕方を学んでいる。日頃から12月や年度末などの自分のクラスのそうじは子どもたちと行ってきたが、より一層そうじを楽しむ姿が見られている。
<絵本巡回図書>
年5回程度テーマに沿った絵本が2～3カ月のサイクルで届いている。（知識の絵本や数の絵本など）様々な絵本にふれて欲しいという重いから始まったもの。絵本日本一を目指している。
<ふあんぱりん>（英語）
月2回、外国人講師による歌やゲームなどを行っている。講師は0歳から5歳までのクラスに入り、子どもたちとふれあったり絵本を読んでもくれたり、保育の中に一緒に入って遊びを過ごしながら、ネイティブな発音にふれている。
<絵本給食>
絵本の内容に沿った給食を提供している。お弁当に関する絵本では、保育者がパネルシアターを演じ、給食では絵本に出てくるおにぎりやおかずを栄養士が作ってくれて子どもたちが大喜びをしていた。また、カレーを作る絵本の時には実際に栄養士がカレーを調理しているところを見せた後で、カレーを食べたりと毎月色々な絵本給食を行い、保護者からも好評である。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

0 回 （平成 年度）